CMS 仕様書

この資料について

この仕様書は、株式会社オープンソース・ワークショップが小学校、中学校、高等学校、大学等の学校や研究所、保育園、学会、NPO、社団法人、財団法人、行政関連機関、企業等の情報公開Webサイト(いわゆるホームページ)及び組織内の情報共有用Webサイトに関わる中で必要と考えて策定した内容です。

当社で開発し、オープンソース・ソフトウェアとして公開しているConnect-CMSは、この仕様をもとに実装されたものです。

また、この仕様はConnect-CMSにのみ当てはまるものではなく、Webサイトを構築する際の一般的な仕様として検討、策定したものであるため、様々なWebサイトの構築において流用できるように、ここに公開いたします。

当社はオープンソース・ソフトウェアを通して社会貢献を行うことを自らの役割としているため、この仕様に関しても公開し、自由に流用していただくことで社会への一つの貢献とさせていただきます。

お問い合わせ

株式会社オープンソース・ワークショップ

〒104-0053 東京都中央区晴海三丁目13番 1-4807号

TEL: 03-5534-8088 FAX: 03-5534-8188 email: info@opensource-workshop.jp web: https://opensource-workshop.jp/

機能仕様

1 管理者向け機能

管理者向けの機能として以下の内容を実現すること。

1.1 管理画面

CMSに管理者権限ログインした場合、管理者機能が使えること。 また、管理者がインストール されているCMSのバージョンを把握できるように管理画面でバージョンを確認できること。

1.2 ページ管理

ページを管理できること。ページに必要な情報として「ページ名」、「固定リンク」、「メニューへの表示の有無」を持つこと。ページに必要な機能として「ページにパスワードを設定する」、「ページにデザインテーマを設定する」、「ページを閲覧可能なIPアドレスを指定できる」こと。

1.3 サイト管理

サイトの基本的な設定を管理できること。 サイトに必要な情報等として、サイト名、サイトの CSSデザインテーマ、meta情報、ページレイアウト、エラーページ設定、アクセス解析設定、 favicon設定、多言語設定ができること。

2一般ユーザ向け機能

一般権限ユーザ及びゲスト向けの機能として以下の内容を実現すること。

2.1 固定記事

ページ上に任意の文章を表示、画像の挿入、ファイルの添付ができること。 編集方法はWYSIWYG方式などでHTMLを理解していない編集者でも容易に編集できること。

2.2 ブログ

ブログを作成できること。

ブログは用途ごとに作成でき、記事はWYSIWYG形式で記載できること。

権限により投稿、承認が設定できること。

投稿、承認、承認済みの各タイミングでメールによる通知の設定ができること。